



兵庫県透析研究会で講演

「災害時における船と医療の連携支援」
－海にも道がある・災害時医療支援船構想－

2008年10月26日、神戸国際会議場、3階国際会議室で開催された第20回兵庫県透析研究会・第32回兵庫県透析従事者研究会の合同研究会に特別講演の演者として招かれ、井上教授が14時から1時間、災害時医療支援船構想について講演しました。

災害時に海上から船を使って患者の搬送を支援するこの構想は、既に関西圏プロジェクトとして形を整えてはいるが、今後は、更に地域に根付いた地元密着型活動への展開を目標にして、兵庫県との連携強化に取り組んでいく事になりました。 [\(PDF\)](#)

{gallery}/sousenob/domestic_activities/2008/hyogo_touseki/pics:::1:{/gallery}